

## 実験被験者の公募

下記の実験の被験者としてご協力いただける方を募集しております。

### 記

実験名：パワーアシストシステムの操作性評価実験

本研究は「表面筋電位信号を利用したパワーアシストシステムの制御」と題する研究で、作業しやすいパワーアシストシステムの制御手法を開発するために、作業性の高さと作業中の表面筋電位信号や操作力などの関連性を明らかにするためのものです。

実験としては、上腕部に電極をつけていただいた上で、機械装置のレバーを握ってスタート位置から目標位置まで手先を動かしていただくことになります。実験は1分程度で終わる内容とし、条件を変えて複数回（5回程度）実施していただきます。実験と実験の間は十分な休憩を取ります。

解析結果から操作性に与える影響が大きい要因を特定し、操作性を高めるための制御手法の検討に利用します。本実験で得られたデータは、個人が特定できない形で学会にて発表し、論文とすることを考えております。

実験場所：湘南校舎 19号館 7階 コンピュータ応用共用実験室

謝礼：なし

以上

実験に協力いただける方は以下の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：東海大学 情報理工学部 コンピュータ応用工学科

教授 稲葉 毅

inaba@tokai.ac.jp

0463 58 1211 (内) 3217